2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科	科目区分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科目名	医療学総論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	1年	学期及び曜時限	前期	教室名	406
担当教員		臨床工学技士として病院で勤務 言語聴覚士として障害児施設のリハビリテーションの実務経験あり			

《授業科目における学習内容》

医療の歴史を知り、現代医療の課題を学ぶ。

さらに臨床の場で実施される蘇生法と救急措置(一時救命、吸引、呼吸リハビリテーション)を学び、普通救命講習を終了する。

《成績評価の方法と基準》

1、定期試験または実技試験;70% 2、出席評価点:20% 3、平常点(授業態度・レポート):10%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

新 医療秘書医学シリーズ 医療概論 建帛社

《授業外における学習方法》

資料を見直し、要点と手技を繰り返し復習する。

《履修に当たっての留意点》

患者の状態把握やリスク管理は非常に重要であり、必要な手技を正確に覚えること。

授美方	業の 法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 1 回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	医療の成り立ちについて理解し説明できる	教科書	事前に教科書を読んでおくこと
		各コマに おける 授業予定	古代医療の成り立ちを学ぶ	資料	
第 2 回	講義 番コマおける	授業を 通じての 到達目標	世界医療の歴史について理解し説明できる	教科書	事前に教科書を読んでおくこと
		各コマに おける 授業予定	世界医療の歴史について学ぶ	資料	
第 3 回	講義形	授業を 通じての 到達目標	日本医療の歴史について理解し説明できる	教科書 資料	事前に教科書を読んでおくこと
	我形式	各コマに おける 授業予定	日本医療の歴史について学ぶ		
第	講義	授業を 通じての 到達目標	近代医療制度について理解し説明できる	せいひ 書	事前に教科書を読んでおくこと
	莪形式	各コマに おける 授業予定	近代医療制度(保険医療制度や国民皆保険)について学ぶ	教科書 資料	
	講義形式	授業を 通じての 到達目標	現代医療の課題について理解し説明できる	教科書 資料	事前に教科書を読んでおくこと
		各コマに おける 授業予定	国民医療費、現代医療の課題		

授業の 方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 6 回	講義	授業を 通じての 到達目標	保険診療と自由診療について理解でき説明できる	教科書	事前に教科書を読んでおくこと	
	莪形式	各コマに おける 授業予定	保険診療と診療保障制度、自由診療・混合診療と保険外併用 療養費	資料		
第 7 回	講義	授業を 通じての 到達目標	現代の医療について理解し説明できる	教科書	事前に教科書を読んでおくこと	
	義 形 式	各コマに おける 授業予定	日本や世界の医療制度について学ぶ	資料		
第 8 回	講	授業を 通じての 到達目標	バイタルチェックの方法と手技を理解して、実施できる。	教科書血圧計、パルス	亩 ☆)▽粉和⇒ナ、キキ) ∽	
	義 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		バイタルチェックの方法と内容	オキシメーター、聴診器	事前に教科書を読んでおくこと	
第 9 回	講義演	授業を 通じての 到達目標	疾患ごとの急変予測を理解することができる		事前に教科書を読んでおくこと	
	興習形式	各コマに おける 授業予定	疾患ごとの急変予測①	教科書		
第 10 回	講義演	授業を 通じての 到達目標	疾患ごとの急変予測を理解することができる		事前に教科書を読んでおくこと	
	興習 形式	各コマに おける 授業予定	疾患ごとの急変予測②	教科書		
第 11 回	講義演	授業を 通じての 到達目標	医療機器の種類と見方を理解することができる	数 科書	事前に教科書を読んでおくこと	
	興習形式	各コマに おける 授業予定	医療機器の種類と見方			
第 12 回	講義演	授業を 通じての 到達目標	心肺蘇生法について理解できる①		事前に教科書を読んでおくこと	
	個習形式	各コマに おける 授業予定	心肺蘇生法、AEDの使用方法、気導異物除去	教科書		
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	心肺蘇生法について理解できる②		東並に数利まな話)で	
13	個習形式	日 各コマに		教科書	事前に教科書を読んでおくこと	
第 14 回	習形	授業を 通じての 到達目標	普通救命講習を修了すること	教科書、救命講	事前に教科書を読んでおくこと	
		各コマに おける 授業予定	日本赤十字社 基礎講習受講	習のシミュレー ター		
第 15 回	講義	授業を 通じての 到達目標	普通救命講習を修了すること	教科書、救命講	事前に教科書を読んで おくこと	
	演習形式	各コマに おける 授業予定	日本赤十字社 基礎講習受講	習のシミュレー ター		